



アカンサス
(葉薊[はあざみ])
花言葉…巧妙・美術

Acanthus(アカンサス)は、ギリシャ語の「akantha(とげ)」が語源。すごく背が高い(人の背丈以上になる)。地中海沿岸原産。日本には大正時代に渡来。古代ギリシャ建築に使われたコリント様式の柱の頭の部分は、このアカンサスが題材となっている。紀元前5世紀のギリシャ時代、ある彫刻家がコリントという土地で、女の子のお墓にあったアカンサスの姿形からヒントを得て、コリント様式の建築物を作ったらしい。ギリシャの国花。

花のお便り

2011.6 No.60

E-mail : info@miyazaki-p.co.jp

http://www.miyazaki-p.co.jp/

〒157-0062 東京都世田谷区南烏山5-33-2
TEL. 03-5384-1331・FAX. 03-3305-2528

先日テレビの番組中に、津波で被害を受けた「ハマナス」の花を取り上げていた。被害を受ける以前の場所は、ハマナスの赤い花が咲き乱れる、のどかな海岸だったのだろう。今年は咲かないと思われていた、ハマナスの若芽が元気に芽吹く姿を見て、「復興への力になる」と地元の方は語っていた。今年の夏にはハマナスが咲き乱れる海岸であってほしい。

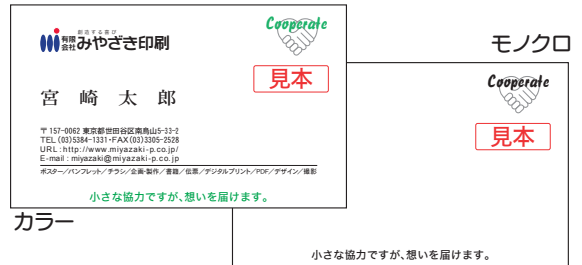


義援金へのチャリティ名刺を始めました。

具体的な復興支援として節電などは当然として、弊社で何ができるか話し合い、「チャリティ名刺」の制作をおこなう事にいたしました。

内容は、名刺100枚につき5%を義援金とし(価格に上乗せはいたしません。)名刺に見本のようなロゴ、文章が入ります。6月からホームページからも注文可能になります。

◆見本のようにロゴと文章が入ります。



●チャリティ名刺

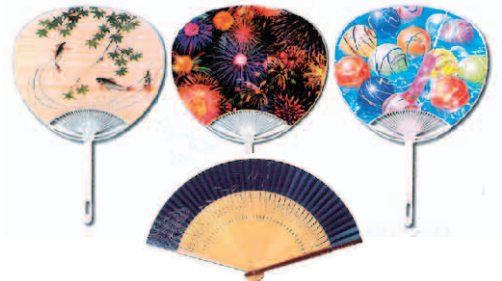
★カラー出力 片面 100枚 3,360円(税込) ★モノクロ出力 片面 100枚 2,625円(税込)

お客様には通常価格のままです。当社で5%を義援金といたします。 ※用紙は当社指定用紙のみとなります。



クールビズ、節電対策に「うちわ」「扇子」

東日本大震災による津波で、東京電力福島第一原子力発電所からの電力がストップし、企業や家庭でも節電対策に苦慮しています。今年の夏は、エアコンの節約が必要です。扇風機を始めとして、「うちわ」「扇子」が見直されています。格安な既製品からオリジナルの製品まで受注しています。裏面に名入れもできます。



再生紙・感圧紙が依然、供給減

伝票などで使用する感圧紙(ノーカーボン紙)は、東日本大震災で、主要製造拠点の福島県勿来工場・石巻工場が壊滅的被害を受け、製造がストップしています。再生紙についても再生する過程でインキを脱墨する薬品が流通せず、生産が停止しています。当社は感圧紙については、他メーカー、他ブランドの用紙を確保し、製造をおこなっています。又、再生紙については、今後も購入が不可能な為、他の用紙への変更をお願いしている次第です。ご迷惑をおかけしていますが、納期、料金については、特段のご配慮をお願い申し上げます。

気まぐれエッセー

山菜採りは発想の転換

5月2日に東京を発ち、「クニマス」で有名な田沢湖に近い八幡平周辺の沢にイワナ釣りに出かけた。例年に比べ今年は寒く、山菜の育ちも10日程遅いようだ。秋田の山では山菜の王者「たらの芽」「こしあぶら」はおるか「コゴミ」までがまだ芽を出したばかり…。「山菜採りは期待できそうにないな」と考えながら、とある沢へと続く林道を歩いていると、前から二人の男性が下ってきた。外見からして地元住民のようだ。「何か採れましたか?」と声を掛けると、彼らは手にした袋を誇らしげに見せる。中身は「コゴミ」だ。それ

を見た瞬間、私の思考回路はいとも簡単に前述の推察を覆す。今まで無いと思っていたものが、実際にその存在を目の当たりにしたことで、「必ずある」と確信。人間の観察力というのは驚くべきもので、視点を変えただけで、今まで見えなかったコゴミの株があちこちに現われ出した。来年の為に株の中から太いものだけを選んで採取。おすそ分けの分も含め、充分なお土産を確保できた。今年は東北地方にボランティア参加も考えたが、岩手の道の駅で大量に買物することで還元できたと思う。